

文学部教員の研究活動

(1) 日本文学科

【著書・翻訳書（過去5年間）】

- 2020年 立山 善康 民主主義と教育の再創造 デューイ研究の未来へ（共著）日本デューイ学会編 勁草書房
- 2019年 中山 弘明 日本「文」学史 「文」から「文学」へ—東アジアの文学を見直す（共著）河野喜美子・陣野英則他編 勉誠出版 「尹伊桑と戦争—「音楽言語」と日本との交響」を執筆 pp. 311-321.
- 2016年 佐々木 亨 円朝全集 別巻二（共著）岩波書店 『今朝春三ツ組盃』『花菖蒲沢の紫』で本文の翻字と校訂、後記を執筆 pp. 89-239. 826-829.
- 2016年 中山 弘明 溶解する文学研究 島崎藤村と〈学問史〉 翰林書房

【学術論文（過去5年間）】

- 2021年 中山 弘明 島崎藤村とプロレタリア文学—秋田雨雀／学問史 徳島文理大学文学論叢第 38 号 pp. 1-18.
- 2020 中山 弘明 尾崎秀樹と雑誌『中国』—文化大革命体験／学問史 G-W-G minus 第4号 pp. 9-26.
- 2020年 金子憲一, 長濱太造, 土岡大介, 田子孝仁, 天羽博昭, 石井信子 幼児の運動能力と運動および生活習慣の関係 —徳島県内のある幼稚園の調査結果— 四国体育・スポーツ学研究第6号 pp. 1-10.
- 2019年 生田 和重 学生が作成した投稿文の分析とそれに基づいた学習法の改善 徳島文理大学研究紀要第99号 pp. 19-26.
- 2019年 下田 祐輔 良寛自撰歌集『ふるさと』における旋頭歌 徳島文理大学文学論叢第36号 pp. 17-30.
- 2019年 下田 祐輔 良寛自筆旅日記断簡考——須磨の条を中心に—— 日本文学第68巻第12号 pp. 46-49. 日本文学協会
- 2019年 Kaneko Kenichi, Hirano Tomoya, Yamagishi Michio, Kashiwagi Yu, Hakamada Noriko, Tago Takahito, Funato Kazuo Factors affecting the 180-degree change-of-direction speed in youth male soccer players. Human

Performance Measurement Vol. 16, pp.1-10.

- 2019年 Tago Takahito, Kaneko Kenichi, Tsuchioka Daisuke, Ishii Nobuko Elucidating the toss-batting movement in baseball when hitting tossed balls of different speeds. European College of Sport Science 24th Annual Congress of the European College of Sport Science Abstract ID: EP-UD01-205
- 2018年 佐々木 亨 徳島文理大学附属図書館蔵田島女子文庫について 徳島文理大学文学論叢第 35 号 pp. 15-28.
- 2018年 下田 祐輔 良寛自撰歌集『ふるさと』四季の歌について 徳島文理大学文学論叢第35号 pp. 23-38.
- 2018年 Takahito Tago, Kenichi Kaneko, Daisuke Tsuchioka, Nobuko Ishii Adjustment movement to baseballs tossed at different velocities in baseball batting. Proceedings of the 36th international conference on biomechanics in sports pp.382-385.
- 2018年 中山 弘明 神崎清の戦後—文学の〈基底〉を割る 日本文学第67巻第1号 pp. 42-52. 日本文学協会
- 2018年 中山 弘明 「明治文学談話会」と文学史—学問史／〈談話〉の力 日本近代文学第98集 pp. 116-131. 日本近代文学会
- 2017年 青木 毅 『今昔物語集』における「グス（具）」「アヒグス（相具）」の意味・用法と文体的性格 徳島文理大学文学論叢第34号 pp. 1-17.
- 2017年 下田 祐輔 良寛の「琴」の詩と古典 徳島文理大学文学論叢第34号 pp. 19-34.
- 2017年 中山 弘明 第一次世界大戦における日本の新聞—戦争ルポルタージュとメディア論 Ebisu 第53号 pp. 129-154. 日仏会館
- 2017年 國本 あゆみ, 鈴木 久雄, 田子 孝仁ら24名 大学生男女のBMIと体型不満—シルエットを用いたボディイメージの相違— 日健教誌 25(2) pp. 1-11.
- 2016年 生田 和重 学生が作成したキャリアプランに込められた感情の把握 大学教育研究ジャーナル第13号 pp. 48-55.
- 2016年 下田 祐輔 良寛詩における孤独—自撰『草堂集』稿本を中心として— 徳島文理大学文学論叢

第33号 pp.7-14.

2016年 中山 弘明 〈藤村記念堂〉というフォルム—谷口吉郎の建築と意匠 国文学研究第179号 pp.28-40. 早稲田大学国文学会

2016年 Takahito Tago, Kenichi Kaneko, Daisuke Tsuchioka, Nobuko Ishii, Tadashi Wada Kinematic analysis of baseball batting motion when batting pitches with varying velocities. Proceedings of the 34th international conference on biomechanics in sports pp.1093-1096.

(2) 英語英米文化学科

【著書・翻訳書】

なし

【学術論文(過去5年間)】

2021年 中島 正太 弱々しいロチェスター:映画『ジェイン・エア』(1996)に見るポストコロニアル批評の影響 徳島文理大学比較文化研究所年報第37号 pp.23-34.

2021年 井田 琇穂 Geoffrey Chaucer(14世紀英国詩人)の“The Nun’s Priest’s Tale”に現れる名詞の語源について 徳島文理大学文学論叢第38号 pp.1-11.

2020年 中島 正太 アダプテーションとしての“Graded Readers”—Penguin Readers版のMiddlemarchを検証する 徳島文理大学比較文化研究所年報第36号 pp.1-12.

2020年 篠田 裕 終助詞「な」と「ね」の統合的分析 徳島文理大学文学論叢第37号 pp.39-48.

2020年 井田 琇穂 Basic English (Ogden 考案)における二重目的語の構文小論 徳島文理大学文学論叢第37号 pp.1-12.

2020年 山本 義浩 半分の死—William Faulkner の *Soldiers’ Pay*における移動と家族— 徳島文理大学文学論叢第37号 pp.49-63.

2019年 中島 正太 読書するヒロイン—メアリー・シェリーの『マチルダ』を検証する テクスト研究第15号 pp.57-70.

2019年 山本 義浩 Dilseyのテキスト—The Sound and

the FuryにおけるGibson家の物語— 徳島文理大学文学論叢第36号 pp.1-13.

2019年 山本 義浩 アメリカン・ドリーム的光と闇(4)—『地球に落ちて来た男』における水のノスタルジア 徳島文理大学比較文化研究所年報第35号 pp.29-41.

2018年 山本 義浩 目覚めよ Rosa,と彼女は語った—William Faulkner の Absalom, Absalom!における家父長制の狂気— 徳島文理大学文学論叢第35号 pp.1-14.

2018年 中島 正太 小説を読むことは「危険」か?—『フロス河の水車場』におけるヒロインの読書を検証する ジョージ・エリオット研究第20号 pp.41-54.

2017年 中島 正太 ジョージ・エリオット『ミドルマーチ』における女性と「殺人」 徳島文理大学文学論叢第34号 pp.1-16.

2017年 山本 義浩 アメリカン・ドリーム的光と闇(3)—『マーティン・ドレスラーの夢』における都市の創造 徳島文理大学文学論叢第34号 pp.17-32.

2016年 山本 義浩 アメリカン・ドリーム的光と闇(1)—『グレート・ギャツビー』の夜を巡る欲望 徳島文理大学文学論叢 第33号 pp.13-26.

2016年 山本 義浩 アメリカン・ドリーム的光と闇(2)—『ナイトクロウラー』の夜を巡る欲望 徳島文理大学比較文化研究所年報第32号 pp.1-10.

(3) 文化財学科

【著書・翻訳書(過去5年間)】

2020年 清水 真一 日本の建築文化事典 (共著) 丸善出版 「組物と中備」「番付」の項目を執筆 pp.88-91.

2019年 橋詰 茂 戦国・近世初期 西と東の地域社会 (編著) 岩田書院 「はしがき」「東瀬戸内海島嶼部における大坂城築城後の石の搬出」を執筆 pp.5-11. 481-507.

2018年 清水 真一 図説日本木造建築事典—構法の歴史— (共編著) 朝倉書店 「第1章 社寺建築の発達1 仏堂」を編集、仏堂小屋組に関する項目及び番付に関する項目を執筆 pp.54-71. 384-387.

- 2018年 濱田 宣 仁王像修復記念 國分寺の木造金剛力士立像 (共著) 唐尾山國分寺 「国分寺の木像金剛力士立像—解体修理に当って—」を執筆 pp. 3-38.
- 2018年 濱田 宣 神像彫刻重要資料集成第4巻 西日本編 (共著) 伊東史朗総監修 八尋和泉本巻監修 的野克之他編 国書刊行会 広島県三次市・田利八幡神社が所蔵する僧形八幡神坐像 1 軀と女神坐像 2 軀を担当 pp. 499-502.
- 【学術論文 (過去5年間)】
- 2021年 大久保 徹也 香東川様式土器の製作状況—土器製作規律と社会的背景— 科学研究費基盤研究 (B) 研究成果報告書 土器生産技術は、いかに共有化され、維持・伝達されていたのか (共編) pp. 83-122. 愛媛大学
- 2021年 大久保 徹也 「第3章 三谷石舟古墳石棺」 「第6章 まとめ 第3節 三谷石舟古墳の築造時期と石棺製作時期について」 高松市埋蔵文化財調査報告第219集 高松市教育委員会・徳島文理大学文学部連携協定調査報告書第4冊高松市内所在剖拔式石棺調査報告書I pp. 10-23. 35-36.
- 2021年 大久保 徹也 国・県指定史跡／有形文化財・考古資料 (監修) 国・県指定史跡解説32編計20p 有形文化財考古資料解説8編計5p (執筆) 香川の文化財 香川県教育委員会
- 2021年 清水 真一 志度寺鐘堂の沿革と建築的特徴へんろ資料館紀要I さぬき市教育委員会 pp. 33-37.
- 2021年 橋詰 茂 小豆島における未確認石丁場の所在 徳島文理大学文学部比較文化研究所年報第37号 pp. 1-10.
- 2021年 古田 昇 海部川・宍喰川河口部の地形環境と景観変化—南海地震と関連して— 阿波学会紀要第63号 pp. 61-71.
- 2021年 濱田 宣 仏像彫刻の構造・制作技法に関する研究V—木造金剛力士立像 (広島県福山市・國分寺所蔵) の解体修理を通じて— 徳島文理大学比較文化研究所年報第37号 pp. 1-20.
- 2020年 大久保 徹也 古墳時代列島政治秩序を捉え直すために—前期前半段階と中期段階における古墳築造動向の比較検討— さぬき野に種をまく 「片桐さん」退職記念論集刊行会 pp. 39-58.
- 2020年 大久保 徹也 高松城・高松城下町下層出土弥生土器の特質 徳島文理大学比較文化研究所年報第36号 pp. 39-48.
- 2020年 大久保 徹也 鹿田遺跡出土の香東川下流域「産」／「系」土器について 岡山大学埋蔵文化財センター研究紀要2019 pp. 37-43. 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
- 2020年 清水 真一 犬伏家住宅の屋敷構えと建築 犬伏家住宅調査報告書 pp. 49-93. 藍住町教育委員会
- 2020年 清水 真一 寺社と建築 多度津町本通—伝統的建造物群保存対策調査報告書— pp. 118-148. 多度津町教育委員会
- 2020年 濱田 宣 仏像彫刻の構造・制作技法に関する研究IV—木造金剛力士立像 (広島県福山市・國分寺所蔵) の解体修理を通じて— 徳島文理大学比較文化研究所年報第36号 pp. 1-12.
- 2020年 濱田 宣 広島県重要文化財「絹本着色仏涅槃図」 (持光寺蔵) について 広島県立歴史博物館研究紀要第22号 pp. 1-13.
- 2019年 橋詰 茂 戦国期香川氏の新出文書について 四国中世史研究第15号 pp. 85-94.
- 2019年 大久保 徹也 埋蔵物取扱い手続の推移について 徳島文理大学比較文化研究所年報第35号 pp. 31-48.
- 2019年 大久保 徹也 快天山古墳1950年調査に関するメモ 徳島文理大学比較文化研究所年報第35号 pp. 49-54.
- 2019年 大久保 徹也 <遠見集落>紫雲上山遺跡—その機能と効力— 紫雲上山遺跡発掘調査報告書 pp. 283-298. 三豊市教育委員会
- 2019年 古田 昇 GISによる阿波遍路道の地形環境 徳島地理学会論文集第15集 pp. 37-46.
- 2019年 古田 昇 徳島平野の遺跡と地形環境 考古学ジャーナル第723号 pp. 20-24.
- 2019年 濱田 宣 仏像彫刻の構造・制作技法に関する

- 研究Ⅲ—木造金剛力士立像(広島県福山市・國分寺所蔵)の解体修理を通じて— 徳島文理大学比較文化研究所年報第35号 pp.1-18.
- 2019年 濱田 宣 広島県重要文化財木造阿彌陀如来立像(常称寺蔵)について 広島県文化財ニュース第235号 pp.1-17. 広島県文化財協会
- 2019年 濱田 宣 国宝明王院五重塔内の木造弥勒菩薩坐像—塔内での位置付け、西大寺流律宗との関連性等について— 広島県立歴史博物館研究紀要第21号 pp.1-17.
- 2018年 大久保 徹也 石清尾山古墳群の発見・探究・保存措置 石清尾山古墳群(稲荷山地区) 調査報告書 pp.182-205. 高松市教育委員会
- 2018年 大久保 徹也 国府以前のこと—綾北平野における大型石室墳の集中的築造とその評価— 徳島文理大学比較文化研究所年報第34号 pp.46-51.
- 2018年 大久保 徹也 水林氏報告「ヤマト政権=前方後円墳時代の国制象の革新」によせて 法制史研究第67号 法制史学会 pp.271-284.
- 2018年 橋詰 茂 塩飽に残る大坂城石垣石丁場について 坂出市史研究第5号 pp.2-5.
- 2018年 橋詰 茂 中世後期東瀬戸内海地域をめぐる諸相—島・湊・船— 徳島発展の歴史的基盤 pp.13-35. 雄山閣
- 2018年 濱田 宣 仏像彫刻の構造・制作技法に関する研究Ⅱ—木造金剛力士立像(広島県福山市・國分寺所蔵)の解体修理を通じて— 徳島文理大学比較文化研究所年報第34号 pp.1-12.
- 2018年 古田 昇 香川県小豆島の花崗石材の三角点・水準点標石への利活用 徳島文理大学比較文化研究所年報第34号 pp.23-30.
- 2018年 濱田 宣 国宝明王院五重塔内の不動明王・愛染明王像—保存修復記録及び西大寺流律宗との関連性について— 広島県立歴史博物館研究紀要 第20号 pp.1-30.
- 2018年 古田 昇・中条 義輝 徳島県那賀町木頭南宇におけるゆず耕作地のGIS可視化から学ぶESD 徳島文理大学比較文化研究所年報第35号 pp.19-28.
- 2017年 大久保 徹也 古墳時代の集約的塩生産の動向 古代武器研究第13号 古代武器研究会 pp.65-78.
- 2017年 大久保 徹也 埋蔵物録香川県関係資料の基礎的分析 徳島文理大学比較文化研究所年報第33号 pp.41-50.
- 2017年 大久保 徹也 装飾土器の展開と楯築墓シンポジウム記録11 「楯築墓成立の意義」 考古学研究 pp.1-28. 岡山例会委員会
- 2017年 古田 昇 シンポジウム「高校地理を考える」によせて 立命館地理第29号 pp.21-30. 立命館地理学会
- 2017年 濱田 宣 仏像彫刻の構造・制作技法に関する研究Ⅰ—木造金剛力士立像(広島県福山市・國分寺所蔵)の解体修理を通じて— 徳島文理大学比較文化研究所年報第33号 pp.1-21.
- 2017年 濱田 宣 広島県重要文化財木造五劫思惟阿彌陀如来坐像について 広島県文化財ニュース第230号 pp.9-18. 広島県文化財協会
- 2017年 濱田 宣 仏教美術にみる尾道・浄土寺と西大寺流律宗 ふくやま書道美術館特別展「広島県重要文化財・浄土寺文書の世界」展示図録 pp.8-18. ふくやま書道美術館
- 2016年 清水 真一 武知家の住宅の屋敷構と建築 石井町文化財調査報告第5集 武知家住宅調査報告書 pp.9-48. 石井町教育委員会
- 2016年 清水 真一 ベトナム古建築の特徴と外来様式受容のあり方「考古遺物等を通じたベトナム木造建築様式の形成過程に関する研究」論集 pp.45-72. 平成25-27年度科学研究費助成事業・基盤研究B 海外学術調査研究者一同
- 2016年 橋詰 茂 文献・絵画史料から見た引田城 引田城跡総合調査報告書 pp.185-193 参考史料 pp.1-25. 東かがわ市教育委員会
- 2016年 橋詰 茂 中世寒川郡域の諸相—海からの視点 さぬき市の文化財No.13 pp.1-9. さぬき市文化財保護協会
- 2016年 橋詰 茂 土庄村大庄屋笠井家と慶長小豆島絵図 香川史学第43号 pp.65-73. 香川歴史学会